

この前の朝会では人権の話をしましたね。

その後、クラスで人権について考えたり話し合ったりしたと思います。金曜日には児童会の人たちが「INGキャンペーン」といって、いじめをなくすための集会をしてくれました。クラスでも「INGキャンペーン」の取り組みとして、一人一人が「いじめをなくすためにできること」などを書いて、大きなポスターに貼りましたね。校長先生は、皆さんが書いた言葉を一つ一つじっくり読みました。皆さん、真剣に一生懸命書いてくれていましたが、その中で特に校長先生が「いいなー」と思った言葉を六つ、紹介したいと思います。

一つ目、「大きな声であいさつをする」

二つ目、「自分から声をかける」

多くの人が「苦しんでいる人に『大丈夫？』と声を掛ける」と書いていました。それも大事なことですが、苦しむ前に、普段から周りのいろいろな人にあいさつをしたり声を掛けたりすれば、自然といじめも減ってくると思います。

三つ目、「人の話を最後まで聞く」

四つ目、「けんかしたらすぐにあやまる」

五つ目、「自分がやられたら嫌なことをしない」

どれも大事なことです。そして、簡単なようでなかなかできないことです。でも、みんながこれをできれば、いじめもなくなるはずです。

六つ目、「みんなー、力合わせてがんばろう」

そうですね。いじめは誰か一人だけの力では無くすことはできません。ここにいる全員が協力しなければいけません。校長先生は皆さん一人一人の力を信じています。